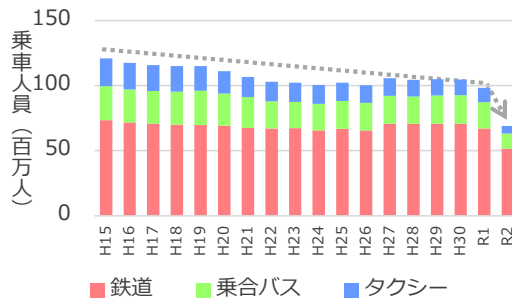


1 事業者目線の現状

(1)公共交通利用者の減少

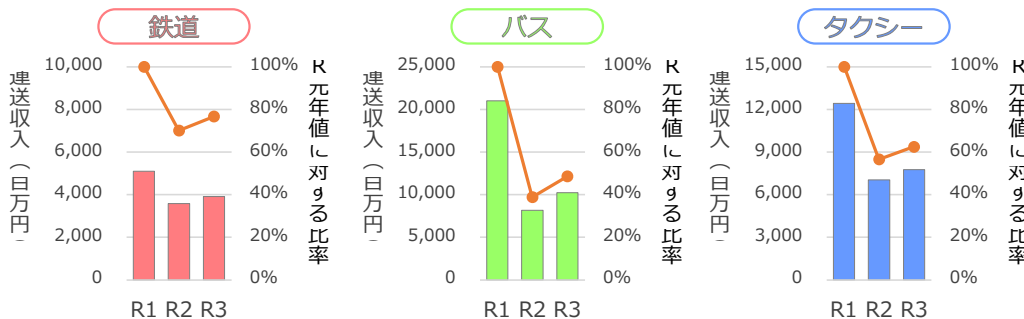
- 公共交通機関の利用者は長期的に減少傾向が継続
- 加えて、コロナ禍でさらに利用者が減少し、R1年からR2年にかけては約3割減と大きな落ち込み



出典: ながの県勢要覧、運輸要覧(北陸信越運輸局)より作成
図 1-1 公共交通機関利用者数の推移

(2)事業者の収益悪化

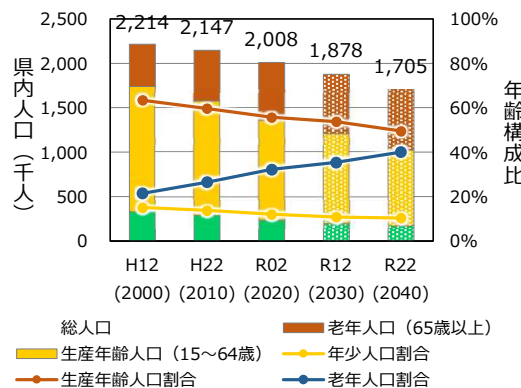
- 交通事業者の経営状況は、従来より厳しい状況だったところ、利用者の減少により収入がさらに減少
- 特に、バス及びタクシーではR1年に対しR3年時点でそれぞれ約5割、約4割の収益減少



出典: 長野県交通政策課調べ
図 1-2 近年の主な交通モード別運送収入推移

(3)人口減少による将来的な更なる利用者減少の懸念

- 長野県の人口は減少傾向にあり、令和2年時点では20年前の平成12年に対して約20万人減少
- 今後も減少が継続すると見込まれ、令和22年(2040年)時点では、令和2年(2020年)に対して15%相当の約30万人が減少と予測
- 高齢化は全国(65歳以上割合28.6%)よりも進展、単身高齢者世帯、高齢者のみ世帯も増加傾向

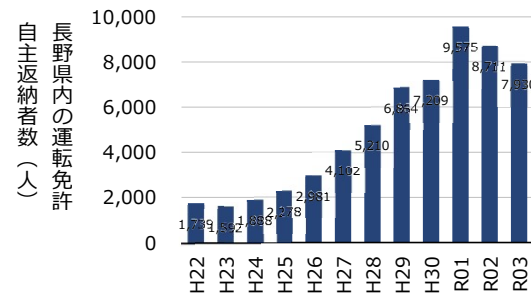


出典: 令和2年国勢調査および将来推計人口・世帯数(国立社会保障・人口問題研究所)より作成
図 1-3 長野県における人口の推移および将来予測

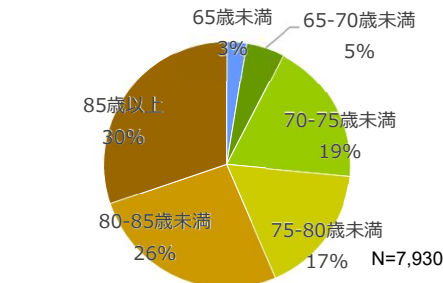
2 利用者目線の現状

(1)免許返納者数の増加

- 県内の運転免許自主返納者は長期的に増加傾向
- R3年には8,711人が自主返納をしており、平成22年の約5倍にまで増加
- 一方、返納者の内訳では半数以上が80歳以上となっており、長く免許を保持している傾向にある



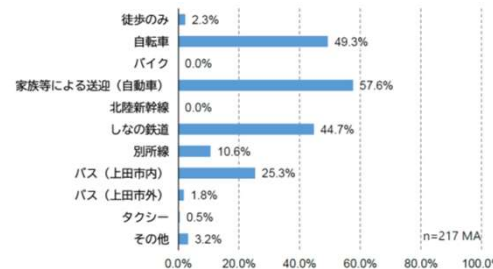
出典: 交通統計(長野県警)より長野県交通政策課作成
図 2-1 県内の運転免許自主返納者数の推移



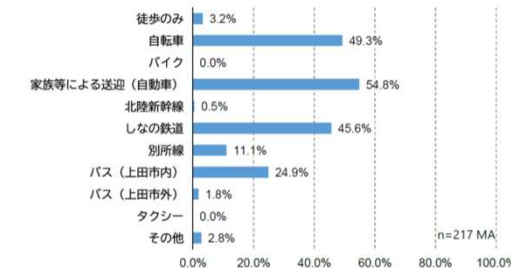
出典: 運転免許統計令和3年版より長野県交通政策課作成
図 2-2 運転免許自主返納者内訳 (R3年)

(2)家族送迎の負担

- 県民の日常的な移動手段は送迎を含めた自家用車に大きく依存
- 自家用車を運転できない高校生では半数以上が家族の送迎によって登下校



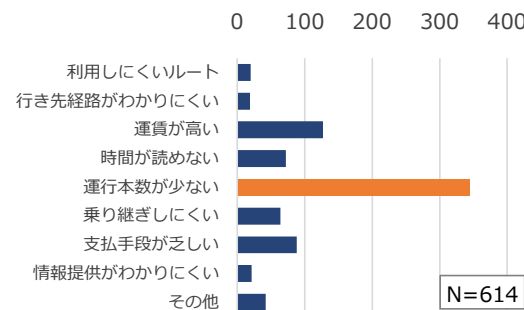
出典: 上田市公共交通活性化協議会令和4年第1回資料
図 2-3 県内高校生の登校時の交通手段



出典: 上田市公共交通活性化協議会令和4年第1回資料
図 2-4 県内高校生の下校時の交通手段

(3)サービス水準に対する不満

- 県内の公共交通に対しては、サービス水準が十分ではないとの意見が約4割(地域別部会意見交換より)
- 県民に対するアンケートでは、路線バスの改善すべき点・不満な点としては「運行本数が少ない」が最多の意見



出典: 長野県交通政策課実施バス利用者アンケート(令和3年度)
図 2-5 県内の路線バスにおける改善点

最適な交通ネットワークの構築について（拠点と軸のイメージ）

本県の交通ネットワークを構築する上で、拠点と軸を以下の考え方で整理する。

拠点の設定

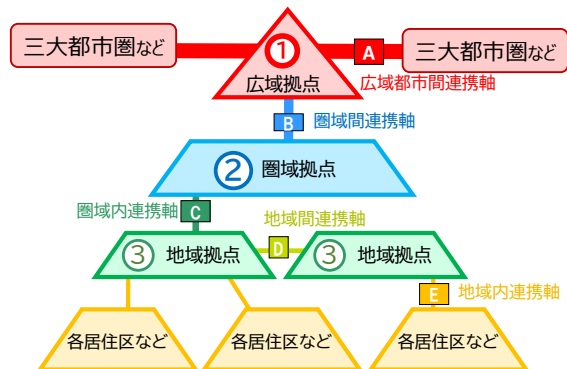
種別	位置づけ	拠点例
① 広域拠点	<ul style="list-style-type: none"> 空港、新幹線駅(リニア含む) 在来線特急停車駅のうち、10圏域の中心都市 	長野、松本、上田、飯田、軽井沢など
② 圏域拠点	<ul style="list-style-type: none"> ①以外の10圏域の中心市町 地域間幹線系統確保維持費交付要綱別表5に示される中心市町 	大町、伊那、岡谷、小諸、木曽(福島)など
③ 地域拠点	<ul style="list-style-type: none"> ②以外の市町村中心(役場、生活関連施設の集積地) その他観光地や駅などターミナル性を有する箇所 	安曇野、白馬、下諏訪、上篠ノ井、丸子、上高地、志賀高原、白樺湖など

軸の設定

種別	位置づけ	具体例
A 広域都市間連携軸	<ul style="list-style-type: none"> 三大都市圏などと県内の広域拠点①を結ぶ軸 	新幹線、リニア中央新幹線、しなの、あずさ
B 圏域間連携軸	<ul style="list-style-type: none"> 複数の圏域をまたぎ圏域拠点②を結ぶ軸 	大糸線、小海線、みすずハイウェイバスなど
C 圏域内連携軸	<ul style="list-style-type: none"> 圏域拠点②と地域拠点③を結ぶ軸 	上高地線、別所線、地域間幹線系統の各バス路線(牟礼線、野沢温泉線、駒場線など)、その他これに準じる路線
D 地域間連携軸	<ul style="list-style-type: none"> 地域拠点③間を結ぶ軸 	犀川線、大鹿線、温田線など
E 地域内連携軸	<ul style="list-style-type: none"> 地域拠点③と地域内の居住区などを結ぶ軸 	その他のコミュニティバス

地域公共交通

■ 拠点と軸の階層イメージ



現行の公共交通ネットワーク

- 新幹線
- JR在来線
- 私鉄・三セク
- 地域間幹線系統バス路線
- その他圏域またぎのバス路線

- 10広域の中心都市
- 要綱別表5の中心市町
(上記10広域中心はすべて指定あり)

